

2012年6月7日

株式会社幻冬舎エデュケーション
株式会社幼児教育実践研究所



幻冬舎エデュケーション  こぐま会

「幻冬舎エデュケーション×こぐま会」が 業務提携し、幼児教育の新ブランド 「100てんキッズ」の立ち上げを発表！

株式会社幻冬舎エデュケーション(代表取締役社長:中村晃一/東京都渋谷区)と、株式会社幼児教育実践研究所「こぐま会」(代表:久野泰可/東京都渋谷区)は業務提携し、幼児教育の新ブランド「100てんキッズ」を共同で立ち上げ運営していくことを決定いたしましたので、発表いたします。

■提携の経緯

こぐま会:

1983年の創立以来、幼小一貫教育の理念にもとづいて、就学前の子どもたちを対象に、それぞれの年齢にふさわしい基礎教育のあり方を追究し、実践して参りました。そうした基礎教育の実践の中で、幼稚園受験や小学校受験といった現実的な課題にも対処し、大きな成果を上げて参りました。幻冬舎エデュケーションと業務提携することで、長年にわたって追いつけてきた本質的な幼児教育のノウハウを、全国的に広めたいと考えています。

幻冬舎エデュケーション:

幻冬舎エデュケーションは、文芸を主体とした総合出版グループの「幻冬舎」において、教育書の発行及び知育玩具の製作・販売を担う事業会社として、2008年7月から事業を開始いたしました。「知の冒険」を合言葉に、幻冬舎グループらしい残新で柔軟な切り口をもって商品を発表して参りました。最大のヒットである「どうぶつしょうぎ」シリーズは、累計50万個を突破しています。こぐま会との業務提携によって、良質な幼児教育コンテンツの確立と普及を目指します。

※この度、新ブランドにおいて幼児囲碁にも取り組むため、
公益財団法人日本棋院(理事長:大竹英雄/東京都千代田区)に協力いただきます。

日本棋院:

大正13年7月の設立以来、日本の伝統文化である囲碁の継承発展を目的とした公益財団法人として運営しております。国内外の普及活動やプロ棋戦の主催、運営など、囲碁を通して文化の向上に寄与して参りました。この度、“100てんキッズ”ブランドの幼児囲碁の取り組みに協力することで、新規層への囲碁普及を目指したいと考えています。

■新ブランド“100てんキッズ”について

こぐま会久野泰可代表が、40年間の現場での実践活動を総括し、「すべての子どもたちに、質の高い教育を提供する」ことを目的に、「こぐま会」と「幻冬舎エデュケーション」は協同で新ブランド「100てんキッズ」を創設いたしました。幼児期に身につけておきたい考える力の基礎を、発達段階に応じ、無理なく身につけていただけるよう、当面は、教材・教具を共同で開発してまいります。その後、「100てんキッズ幼児教室」や、思考力発達診断事業を共同で運営し、将来の日本を背負う「人間力」溢れた子どもたちを育てたいと考えています。

【100てんキッズとは】

子どもは【100てん】をもらうことが大好きです。

「100てんキッズ」のベースとなるKUNOメソッドは、暗記力や単純な計算力、ただ字が読める・書けるだけという教育はめざしません。

【100てん】は、テストの100点という意味だけでなく、
「考え方が100点」「勉強に向かう姿勢が100点」
「ご両親や先生との関係が100点」など、いろいろな意味を込めます。

本ブランドの教材を使い学ぶことで、物事の本質を理解し、学ぶことが楽しくなり、結果【100てん】をとれる子をめざします。

【キャラクター作り】

アートディレクター・寄藤文平氏による、
同ブランドキャラクター「100てんくん」を作成。
キャラクターを作ることで、よりブランドの印象を強めます。



100てんキッズ
GENTOSHA EDUCATION × KOGUMAKAI

100てんキッズ
GENTOSHA EDUCATION × KOGUMAKAI

■今後の事業展望

【出版・知育玩具事業】

第1弾として、「100てんキッズドリル」4タイトルが8月末発売予定。

『3・4歳からの くらべる・はかる』
『3・4歳からの かぞえる・まとめる』
『3・4歳からの かたち・いち』
『3・4歳からの ことば・ひらがな』

※こぐま会特約書店・その他全国書店等にて発売予定

第2弾として、図形認識力を育てるための知育教材を年内発売予定。

【カルチャー教室事業】

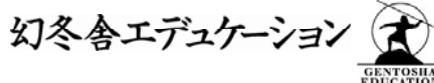
『100てんキッズ囲碁教室』がこぐま会大森校にて6月30日開講予定

その他、FC教室事業・思考力発達診断事業を予定。



幼小一貫教育の理念にもとづいて、幼児・小学生を対象に、それぞれの年齢にふさわしい基礎教育のあり方を追究し、実践している学習塾。幼稚園受験や小学校受験といった現実的な課題にも対処し、大きな成果を上げている。

1983年(株)幼児教育実践研究所「こぐま会」創立。



文芸を主体とした総合出版グループの「幻冬舎」において、教育書の発行及び知育玩具の製作・販売を担う事業会社。「どうぶつしょうぎ」シリーズは、累計50万個を突破。

2005年1月18日設立。



日本の伝統文化である囲碁の継承発展と国内外の普及を目的とした公益財団法人。囲碁を通して文化の向上に資することを目的とし、青少年への普及振興につとに力を入れている。

1924年創立。

【リリースに関するお問い合わせ】

こぐま会 担当：久野・新井 TEL 03-3715-4700 / FAX 03-5725-2380

幻冬舎エデュケーション 担当：森川・関 TEL 03-5411-6215 / FAX 03-5411-6217

日本棋院 担当：小島・鈴木 TEL 03-3288-8729 / FAX 03-3261-5841